

三中だより

三崎中学校校歌

珠洲の海原 そよ風渡り いま朝日子の 光のうちに
玉も白たま より来る岸边 望みあふれて いそしみはげむ
我等が 三崎中学校

校訓 自治 親和 責任

学校教育目標

自ら考え

人と協働して

行動する生徒の育成



令和3年11月26日 第8号 珠洲市立三崎中学校

珠洲市立三崎中学校

検索

「笑顔と元気を届けたい」生徒の成長を実感！応援ありがとうございました ～第50回文化祭「海鳴祭」を終えて～

校長 四十住 基子

三崎中学校第50回文化祭「海鳴祭」では、入場制限がある中、保護者の皆さん、地域の皆さんにご参観いただきまして誠にありがとうございました。生徒たちは、日頃の学習の成果や個人の力を精一杯発揮してくれたと思います。また、育友会の皆さんには、応援歌の披露をいただきました。伝統ある応援歌を皆さんにご披露していただいたことで、生徒達も元気が出たようです。さらに、今回の文化祭は生徒の発表だけでなく、観客の皆さんの感想や意見を発表していただきました。突然のインタビューに快くこたえてくださり、率直な感想や激励を述べてもらったことを重ねて感謝申し上げます。



さて、みさき小と三崎中は小中連携して教育活動を行っています。本校の文化祭の直前にみさき小学校さんでも学習発表会があり、参観させていただきました。小学生が熱心に取り組む姿、特に全校合唱の様子に感激しました。どの子も精一杯声を出し、本当に楽しんで合唱していました。一所懸命な姿とまっすぐな歌声に心を打たれたのです。その感動をもって、中学生の合唱の練習を見守り、当日を迎えました。小学生とは違った魅力がありました。美しい声の混声ハーモニーと繊細な表現が加味された、中学生らしい合唱でした。少々緊張気味でしたが、中学生は真剣そのものでした。その姿に生徒の成長を感じました。



小学生は、取り組むこと自体が純粋に楽しいのです。自分が楽しいことは一番大事です。見ている者は、その純粋さに感動します。一方、中学生は、目的を意識して行動できます。三生は、みんなで歌の世界を表現しよう、心をあわせてハーモニーを響かせよう、自分たちの合唱で聞いている人に元気を与えようと意図しました。毎日、練習を積み重ねました。時には練習が行き詰まった日もあったようです。ですが、よりよい合唱を目指して、自分たちで練習を工夫し励まし合いながら、本番を迎えました。その目的意識と自治的な団結が、三生らしさだと思いました。それが聴衆の皆さんに伝わったのだと思います。来場者の感想には、「感動したよ」「涙があふれた」「笑顔と元気をもらったよ」というものがたくさんありました。生徒たちは感想を読んで、再び達成感を味わうことができました。ありがとうございます。三崎中は、保護者や地域の皆さんと共に、子供たちの教育を行っていかうと思っています。今後とも、生徒達がどんどん挑戦心をもって取り組めるよう、応援よろしく願いいたします。



三崎町民文化作品展 11月6日～9日

三崎公民館で開催されている作品展を、三崎中学校生徒全員で鑑賞に行きました。中学生が地域の先輩の作品を鑑賞し交流を図ることを目的としました。墨絵、油絵、切り絵、書、能面、写真などの作品展示を鑑賞しました。社会人になっても学び続ける、挑戦し続ける先輩たちの姿に触れ、生徒たちも思わず身を乗り出して見ていました。作品展をみた生徒たちの感想が三崎公民館に掲示されています。ぜひ公民館にもお立ち寄りいただきご覧ください。



ぼくが印象に残ったのは「白蛇」という作品です。理由は2つあります。1つ目は、白と黒のコントラストです。黒の重々しい感じとその中にひっそりとたたずむ白に迫力がありました。2つ目は蛇のリアリティです。うねり方がまるで生きているようでとても驚きました。

ぼくたちの作っている卒業制作でも木を使っているのとても参考になりました。卒業制作も中学校生活の集大成となるように頑張りたいです。

3年 泉 漣太

私は全ての作品がすごく上手でレベルが違うと感じました。特に切り絵はとてもきれいに切られていますし、曲線もなめらかに切られていて、本当にすごいと思いました。さらに、いろいろな表情のトラがうまく表現されているのもすごいと思いました。

2年 竹上 明里

私が一番興味を持ったのは「うつしみ」という作品です。夜の写真と朝の写真があってとてもきれいだと思います。朝の写真は普通の駅だけど夜の写真は上の部分が光っていて珠洲らしい作品だなと思いました。

3年 前田 和音

小学生の硬筆、毛筆はすごく字がきれいで驚きました。毛筆は自分が小学校のときは絶対に書けないようなパワフルな字でした。来年の文化祭も楽しみです。

1年 知家 日菜乃

12月行事予定

3日(金)	ワックスがけ(2・3階廊下)
6日(月)	2学期期末テスト(全学年) SDGs学習会交流(みさき小)
7日(火)	県評価問題(国・数・理)2年生
8日(水)	2学期期末テスト(全学年) メディアリテラシー講演会
9日(木)	2学期期末テスト(全学年)
11日(土)	授業日・SDGs学習取組発表会
13日(月)	振替休業日
23日(木)	通知表渡し(3年生は三者面談)
24日(金)	スプリングコンテスト 終業式 ワックスがけ(1階廊下)

作品コンクール 受賞 おめでとう!

★珠洲市児童生徒理科研究作品展 入選

1年 高木 千穂 2年 権元 沙耶・新川 純冬
3年 泉 理緒・道端 薫子

★防火作品

防火標語の部 佳作: 3年 前田 和音
防火書道の部 佳作: 2年 青坂 莉奈

★子ども美術展

1年 知家 日菜乃・前 結音
2年 泉 波夏斗・竹上 明里・松井 菜乃華
3年 泉 理緒

ご芳志ありがとうございます

花き栽培センターさんより『ストック』
教室や玄関に飾らせていただきました。
新谷 幸昇さん(小泊)より『りんご』
生徒・職員でいただきました。

第50回海鳴祭を終えて

三崎中文化祭…11月7日(日)

スローガン:『最高の文化祭を最高の思い出に～すべての人に笑顔と元気を～』(2年 畠田 煌心)

生徒会執行部…「笑顔で始まり、笑顔で終われる」オープニングとエンディング動画を創ることができたと思います。また、本番だけでなく、準備をするときも生徒のみんなが協力してくれて、スムーズに進めることができました。スローガンを実現し、文化祭を成功させることができたのは生徒のみんなのおかげです。ありがとうございました。
道端 薫子(3年)

ステージ委員会…途中で、文化祭までに仕上がるのかなと不安になったときもあったけど、ブロック委員会9人全員の協力で1つの企画として創り上げることができました。そして、文化祭当日はみんなが楽しんでくれて良かったです。また、それぞれ一人一人に与えられた役割を責任をもって最後までやり遂げたことで、最高の文化祭にすることができて良かったです。
泉 理緒(3年)

展示・広報委員会…みんなの作品を見てもらえるように、こだわって自分たちで配置を考えました。また、本番までに完成するように一人一人が自分の役割を責任をもってやり遂げることができました。準備や片付けは、他のブロック委員会の人たちにも協力してもらいながらスムーズにできたので良かったです。
井田 圭香(2年)

壁画ブロック委員会…例年より時間が少ない中で、完成するかとても不安だったけど、2日も早く仕上げることでよかったです。壁画ブロックや執行部一人一人の想いととも、全校生徒と先生方の笑顔や元気、喜びが全ての人に届いていたらうれしいです。
畠田 苺香(3年)



「総合的な学習の時間」成果発表

2年生「わくワーク」

夏休みに行ったわくワーク体験で活動したことや考えたことをまとめました。6か所の事業所での体験をそれぞれのグループでまとめて発表し、なぜ働くのかということを経験を通して語りました。

総合の発表では、前日まで考えたまとめの発表もしっかりできて良かったです。今までの中で一番良い発表ができたと思います。発表したことをこれからに活かせるようにしたいです。地域の方に笑顔と元気を届けられたと思うので、うれしかったです。
畠田 煌心



地域の方に「合唱すごかったよ」「発表頑張ったね」と声をかけていただけたので、スローガンを達成できたと思いました。「本番うまくいくかな」「間違えずに言えるかな」と考え、緊張して大変だったけど、終わった後はその分だけ「やりきった」という思いを感じました。練習する過程でも先輩からいろいろなことを教わり、とても実りが多かった文化祭でした。
濱野 夏妃

今回の海鳴祭は、私の中では最高の思い出となりました。本当に楽しい時間はすぐに過ぎ去ってゆくものだと痛感しました。でも今日まで必死に頑張ったこの海鳴祭の準備をしたおかげだなと思います。浦野農園に行った人の感想のように、今辛くても、一生懸命頑張ったら後に思いきり笑顔で笑って喜べると分かったので、何事に対しても全力であたろうと思った。
権元 沙耶

1年生「大切にしたい三崎の自然」

能登里山里海自然学校の方々と一緒に小泊の田んぼとビオトープで生き物観察会をしました。その時に見つけた生き物の中から3つの生き物に着目して調べ学習をしました。文化祭では、クイズも交えて生き物をきっかけに考えた三崎の自然についてまとめ、発表しました。

総合の発表の時もうちょっと声を大きくすればよかったと思いました。2・3年生の総合の発表がわかりやすかったので、来年はわかりやすい発表にしたいです。 **泉 心翔**

私は文化祭に参加して下さっている方々に、笑顔と元気を届けられたらいいなという思いで取り組みました。1年生の発表で「元気そう」「楽しそう」と見た人が思ってくれたらいいなと思いました。 **表 可暖**



初めての文化祭は、とても楽しかったです。総合の発表の時、とても緊張したけど、最後まで見ている人が楽しんでいたのうれしかったです。 **川上 華凜**



ぼくは、総合の発表の時、緊張したけどがんばりました。ずっと下を向いて発表していたので、来年は、聞く人の方を向いて話したいなと思いました。 **竹中 猛**

3年生「農業から珠洲の未来を考える」

珠洲の未来を考えた時に、さまざまな課題が見つかりました。その中でも農業に的を絞って持続可能な珠洲にするためにどうすれば良いかを考えました。「鳥獣被害」「耕作放棄地」「スマート農業」のテーマからの提言を発表しました。

スローガン通り最高の文化祭にすることができたと思います。なぜならステージ企画や特技発表では生徒と保護者の交流で笑顔が見られたし、地域の方々から「元気になった」「笑顔になった」という感想をいただけたからです。また、海鳴祭のインタビューを通して得た意見も活用して、自分がテーマとする「スマート農業」について、より深く考え、プランを具体的にしていきたいです。 **道端 薫子**

私はこの文化祭を通して、1年生の時より、確実に成長していることを実感した気がします。周りの見方、話し方、対応力など、1年生の時にはなかった力が発揮できた気がします。「話すの上手になったね」と言われたり、周りが見られるようになったね」と言われたりして、自分では気づくことができなかった部分で成長していることを知ることができました。 **畠田 莓香**

文化祭の中で特に心に残ったことは2つあります。1つ目は、楽しんでやれたことです。いつも行事等ではガチガチに緊張している時が結構あったけど、今回はリラックスして話したりできたのでうれしかったです。2つ目は、発表を掛け声や拍手で盛り上げたり準備を手伝ったりする行動です。三中生の素晴らしいところだと思います。 **高木 幹太**



保護者の皆様や地域の方々からの激励

学習発表では何をとらえて、何を学んだかはっきりしていてよかった。クイズで引きつけるプレゼン力も向上した。自分たちで創り上げる文化祭。意気込み伝わる、和気あいあいとした素晴らしい文化祭でした。 **地域の方**

合唱を聴いて涙が止まりませんでした。昨日まで怒ったり、腹立たしく思っていたことが吹っ飛んだ感じがしました。29名だけど、29名の力ってすごいなあと思いました。力のある三崎中の子で頼もしいです。本当に良かったです。 **保護者**

合唱、とても素敵なハーモニーでした。人数が少なくても感動が与えられますね。人数が少ないことに引け目を感じず、三崎中の生徒であることに堂々と誇りを持ってほしいです。 **保護者**

オープニングの映像は内容も楽しめ、全員が参加していることが全面に伝わってきました。人数の多い少ないは関係なく、少ない中でも強いメッセージが伝わりました。合唱など全員でひとつになることの大切さが歌から十分に伝わりました。2年生のわくワークを通しての学習発表も地域をつなぐ意味、その地で育った子供達が地域に関わることの重要性からも1回ではなく2回にして2つ以上の仕事に関わり、体験することの大切さを子供達が肌で感じ記憶に残ることが地域で仕事に関わることに繋がることになると思いました。 **保護者**

本当に「一人一人が輝く文化祭」でした。工夫した発表やパフォーマンスばかりで見ごたえがありました。文化祭を楽しんで行っている中学生の姿は感動的でした。 **地域の方**